

学校名	会津美里町立新鶴中学校	校長	齋藤 聖
住所	大沼郡会津美里町鶴野辺字北三百苺 830		
TEL	0242-78-2006	ホームページアドレス	

夢をかなえる～「可能性を拓く新中生」～

教育目標「豊かな心を持ち、自己の可能性を拓く新中生」から、「夢を持ち、夢に向かって努力する」ことを重視しています。生徒たちは、夢の実現に必要な資質や力を身につけるために、下記のような取り組みを特に重視して活動しています。



1. 毎朝登校時に夢の確認

階段に、写真のような夢を持つことの大切さやあきらめず努力することの大切さを掲示しています。登校後や階段の登り降りに無意識に目にする中で、将来の夢や生徒会活動、学級、部活動でも高い目標を持つ生徒が多くなりました。

2. まっすぐ手を挙げ「ハイッ、議長」

本校生徒会総会の伝統です。二度三度と追質問があり答弁も大変ですが、必ず最後には、「ご苦労様でした。学校生活向上のため頑張ってください。」の一言を忘れません。昨年10月のJRCの県公開でのおほめの言葉を励みに今も頑張っています。



3. どこでも履き物しっかり揃え

会津美里町では「みさと運動」という挨拶・マナー運動に取り組んでいます。本校でも、夢を達成するのに不可欠な力と位置付け、特に重視しています。部活ではさらに重視し、荷物や用具、声をそろえることに取り組んでいます。

4. 「ゴーゴーレッツゴー、レッツゴー新中」

本校生は、表現力や積極性が今一步でした。震災のために檜葉中生と学校生活を共にするようになり、檜葉中生の本気さに刺激を受け、仲間を精一杯応援することができるようになりました。平成23年度の陸上大会での新中生の変化は、支部でも驚きでした。



5. ありがとうの樹

「言葉に託して感謝の気持ちを表そう」という活動です。小さな紙に書いた感謝の言葉を、職員室前の「ありがとうの樹」に貼っていきます。檜葉中「絆プロジェクト」HPでも紹介され、さらに「檜葉中ありがとうの樹」が始まるなど、互いのよさを取り入れ合っています。